

第 2 期木津川市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）に係るパブリックコメント実施結果（提出意見及び市の考え方）

- 1 意見募集期間 2月10日（月）から3月10日（火）まで
- 2 案に対する意見の提出結果 8人（18項目）
- 3 提出された意見及び市の考え（なお、提出意見については、要約して記載しています。）

No.	計画案での該当場所			種別	提 出 意 見	市 の 考 え	反映
	基本目標	施策	ページ				
1	全般	全般		意見	・戦略のスローガン「子ども育マチ・きづがわいい」の意味がわかりにくい。	・戦略のスローガン「子ども育マチ・きづがわいい」は2頁に記載のとおり、本市独特の造語です。「総合戦略」全般に関するスローガンとして、「子育て・子育てのまち」・「広く・長く・愛されるまち」との想いをこめて、第1期総合戦略に掲げたもので、第2期総合戦略（案）においても継承することとしております。	
					・一般市民がわからないような「Society5.0」「SDGs」などの解説がない。また、総合戦略のどこに反映されているのかわからない。	・専門用語については、用語解説を追記します。 ・「Society5.0」「SDGs」については、新しい時代の流れを取り入れて地方創生全体にかかるコンセプトとして取り組むことから、2頁に記載のとおり「戦略の基本方針」に反映しております。なお、各基本目標に「SDGs」の17の目標について該当するものを追記します。	○
					・第1期総合戦略の総括的な記述がない。 ・第1期総合戦略の目標達成状況、設定した目標の検討などを行ったうえで第2期総合戦略を作成することが大切。	・第2期総合戦略（案）は、2頁に記載の総合戦略の基本方針において、総括的には人口が着実に増加していることから、第1期総合戦略を継承することとしております。目標達成状況については、資料として追記します。なお、具体的な第1期総合戦略の評価については、市ホームページにて「令和元年度 第2回 まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会（令和元年11月21日）」の会議資料「資料3」「資料3付属」として公開しております。	○
					・城山台小学校の課題、南加茂台の交通問題、メガソーラー問題と防災対策、新型コロナウイルス対策など、喫緊の課題を見据えた政策がない。	・「総合戦略」は若者を中心とした人口流出の抑制、出産・子育て環境の整備、雇用の確保、情報通信技術の活用、市内外の連携・交流促進といった木津川市の課題を踏まえ、「戦略的に取り組む施策」について体系化するものであり、個別の課題に対する方策を記載するものではありません。なお、ご意見のあった課題については、「第2次総合計画」や各施策における個別計画に基づいて対応してまいります。	
					・高齢化が進む地域に対する対策が不明である、市内の人口偏在や高齢化地域に若い世代の転入動機づくりが必要だと思う。	・「高齢化が進む地域」・「人口減少地域」に対しては、「基本目標6 まちづくりに取り組む、取り組もうとする人材の支援・創出」の「①多様・多彩な、人と人とのつながりのあるまちづくりの実現」として、まちづくりを行う人材の支援の推進など、また、「③移住・定住の促進」として「空き家バンク」に関する指標を設定し、高齢化が進む地域への人の流れの創出などを推進することとしております。	